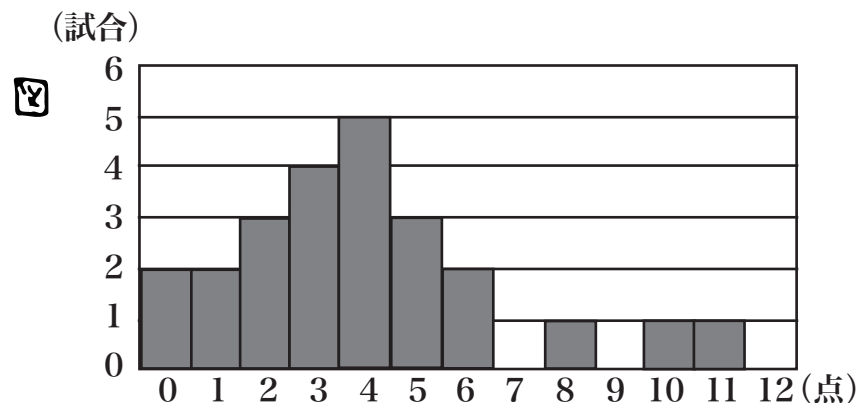


受験対策・資料の活用③

㉞ ある年の7月に、野球チームA、Bがそれぞれ試合を行った。
 右の図は、Aチームが行った全試合におけるそれぞれの得点の記録をヒストグラムに表したものである。
 また、表は、Bチームが行った全試合におけるそれぞれの得点の記録を度数分布表にまとめたものであり、Bチームが行った全試合の得点の合計は108点である。
 このとき、①～③に答えよう。



- ① 図における中央値を求めよう。
- ② 表の中の (i), (ii) にあてはまる数を求めよう。
- ③ 図、表からわかることとして正しいものを次のア～オの中から2つ選ぼう。

表

得点 (点)	度数 (試合)
0	1
1	0
2	(i)
3	4
4	2
5	2
6	(ii)
7	3
8	1
9	1
10	3
計	20

- ア. Aチームの試合数はBチームの試合数より多く、Aチームの全試合の得点の合計はBチームの全試合の得点の合計より多い。
- イ. Aチームの得点の最頻値はAチームの得点の平均値と等しいが、Bチームの得点の最頻値はBチームの得点の平均値と異なる。
- ウ. Aチームの得点の範囲はBチームの得点の範囲より大きく、Aチームが10点以上得点した試合数はBチームが10点以上得点した試合数より多い。
- エ. Aチームの得点の平均値はBチームの得点の平均値より大きく、Aチームの得点の最頻値はBチームの得点の最頻値より小さい。
- オ. Aチームの得点は、Aチームの試合の半数以上でAチームの得点の平均値以上である。